平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	50	事業No.	301		
事務事業名	文化財保護事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	生涯学習・スポーツ課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす
	分野別計画			第２次飯田市教育振興基本計画
	法令・例規等			文化財保護法・長野県文化財保護条例
				飯田市文化財保護条例・同施行規則・飯田市文化財保護事業補助金交付要綱
				文化財関連施設の設置条例及び規則

事業目的		
	対象	指定文化財、文化財関連施設、地域資産（地域にある自然・文化・歴史）、遠山の霜月祭（上村・南信濃）
	意図	指定文化財及び文化財関連施設の適切な保存・維持管理、地域資産の価値の顕在化及び文化財指定、遠山の霜月祭の技術の継承・向上と後継者の育成への補助

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	・考古資料館等の文化財関連施設は、公共施設マネージメントの取組で、今後のあり方の検討が必要です。 ・緊急に保護すべき、または重点的に活用すべき文化財を明らかにし、計画的な文化財指定が必要です。 ・人口の減少と高齢化、生活様式の変化等により、伝統的な祭りなどの行事の実施や後継者の育成が困難な集落が増えています。地域の祭事であることを踏まえ、地域による後継者育成を財政面から支援します。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・文化財関連施設の適切な維持管理に努めます。 旧小笠原家書院・小笠原資料館、考古資料館、 旧座光寺麻績学校、北田遺跡公園、上郷歴史民俗資料館 ・指定文化財の保存と活用を進めます。 文化財パトロール、公式サイトでの情報発信等 ・文化財候補物件の調査及び指定を進めます。 指定候補物件の調査、文化財審議委員会への諮問、飯田市での指定、長野県・文化庁へ上位指定申請 ・文化財保護事業補助金の交付をします。 ・遠山の霜月祭への補助を行います。	文化財管理運営事業	17,253
		文化財資産化事業	230
		文化財保護事業補助金	0
		霜月祭保存会補助金	560
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	旧小笠原家書院・小笠原資料館入館者数	人	1,500	1,500		
	飯田市考古資料館入館者数	人	500	500		
	文化財施設、指定文化財等の情報発信	回	30	30		
	文化財審議委員会の開催	回	3	3		
	遠山霜月祭保存団体への支援	千円	560	560		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	18,043	（そ）考古資料館観覧料　100千円
	国庫支出金	0	（そ）諸収入　152千円
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	252	
	一般財源	17,791	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	10	1	17,483 0	文化財管理事業費
2	1	10	5	3	10	3	560 0	文化財保護事業補助金
3								
4								
5								
6								
7								